

【研究課題名】スワブを用いた HLA 検査法の比較検証（トライアル 2）

【研究実施期間】 2024 年 2 月～2024 年 9 月

【研究の目的】ドナー登録時の HLA 検査として口腔内スワブを用いた検査方法の 2026 年度本格導入を目指している。2023 年 8 月に運用面確認のため JMDP 職員を対象とした小規模トライアル（トライアル 1）では、検査キット取り寄せから採取、HLA 検査結果取得までの基本的な流れを確認した。トライアル 2 においては、イベント会場や学域等で一般の若者を対象に、より規模を拡大して実施する。ドナーリクルートからオンライン登録、ドナー情報のシステム反映まで、一連の流れを実際に動かしてみるものである。

【研究の方法】一般のドナー登録希望者（約 200 名）が実際にドナー登録者として検索対象になるまでを以下の手順で行う。

- ① イベント会場や大学での講演会・献血会、大学の校門前、学生が多く利用する駅前等、さまざまなシチュエーションでオンライン登録システムにアクセス可能な QR コードを配布
- ② ドナー希望者は、上記①QR コードから JMDP ホームページ（特設ページ）にアクセス→動画視聴（約 4 分、動画は途中スキップ不可）、視聴後、簡易版オンライン登録システムに繋がる→住所氏名等個人情報等を入力
- ③ ドナー登録希望者に JMDP はスワブキット（2 種類）を送付、対象者は採取後、スワブ検体・同意書・アンケートを JMDP に返信（JMDP が送付するレターパックライトに同封するレターパックプラスを用いて郵送）
- ④ JMDP より検査会社 2 社にそれぞれ、スワブ検体をゆうパックまたはレターパックで送り、HLA タイピング（検査）を依頼
- ⑤ 2 社より検査結果を受領
- ⑥ 検査結果比較検証とドナー個人情報と検査結果の紐づけ
- ⑦ 上記⑤で受領する検査結果のうち、すでに事業化されている HLA 研究所のタイピング結果、②で入力された個人情報を登録申込書（紙）とともに JRC に連携し JRC でドナー登録を完了させる

【研究の対象となる方】 本研究への参加にご同意いただいた方のうち、2024年2月から2024年9月31日までの間にスワブ検体を返送くださった方

本研究において個人情報はいりませんが、得られた情報に関しては厳重に管理し、医学雑誌等に結果を公表する場合にも個人を特定できないかたちで行います。

【研究責任者】

公益財団法人日本骨髄バンク 理事長 小寺良尚
東京都千代田区神田錦町3丁目19番地 廣瀬第2ビル7階
TEL : 03-5280-8111 (代表)

研究期間 : 許可日～2025年3月 (登録期間は、2024年9月末まで)

●分担研究者所属氏名

研究説明者 : 公益財団法人日本骨髄バンク 事務局長 小川みどり
研究アドバイザー : 北海道大学病院 検査・輸血部 講師 後藤秀樹
HLA 測定・データ解析施設
ジェノダイブファーマ株式会社 取締役 中島文明
公益財団法人 HLA 研究所 所長 田中秀則
研究 ID 管理/研究事務局 : 日本骨髄バンク (JMDP) スワブ導入プロジェクトチーム

●連絡先 (相談窓口)

この研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、研究事務局までご連絡ください。お問合せ内容によっては、お返事に時間を要する場合がありますことをご了承ください。

【連絡先】

骨髄バンク オンライン登録担当
電話番号 : 03-5280-1789 (平日9:00～17:30)
E-Mail : swabthanks@jmdp.or.jp